



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キョウデン

コード番号 6881 URL <http://www.kyoden.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 鐘畿

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 鈴木 章浩

TEL 045-929-0501

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	9,386	△3.1	152	△55.6	124	△56.4	△95	—
25年3月期第1四半期	9,685	2.4	344	△1.7	284	△19.1	137	△38.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 122百万円 (△28.3%) 25年3月期第1四半期 170百万円 (△39.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△1.97	—
25年3月期第1四半期	2.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	42,228	10,252	24.2
25年3月期	39,371	10,276	26.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 10,203百万円 25年3月期 10,231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	0.8	500	△2.6	400	11.5	200	570.2	4.11
通期	40,000	4.4	1,100	21.9	800	△0.9	400	2,433.6	8.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	52,279,051 株	25年3月期	52,279,051 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	3,592,530 株	25年3月期	3,592,530 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	48,686,521 株	25年3月期1Q	48,686,521 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、株価上昇等を背景に景況感に回復の兆しが見られるようになってまいりましたが、实体经济は未だ回復には至らず、欧州の財政不安や新興国の景況下振れに伴う影響が懸念されるなど、景気回復が緩やかなものにとどまりました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3.1%減の9,386百万円、営業利益は55.6%減の152百万円、経常利益は56.4%減の124百万円、四半期純損失は子会社の工場移転費用を特別損失に計上したことにより95百万円（前年同期は137百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(プリント配線基板事業)

プリント配線基板事業におきましては、世界的な景況感の低迷が続く中、需要拡大により自動車関連等分野においては堅調に推移したものの、アミューズメント及びデジタル家電等分野では低迷が続き減収減益となりました。

この結果、売上高は9.1%減の7,247百万円、営業利益は79.8%減の50百万円となりました。

(工業材料事業)

工業材料事業におきましては、混和材が公共事業関連の需要拡大で販売量が好調であり、硝子長繊維原料と耐火物も堅調に推移し、前年以上の水準を維持いたしました。

この結果、売上高は25.2%増の2,139百万円、営業利益は25.8%増の117百万円となりました。

(その他)

その他におきましては、主にEV事業の開発、調査等を行ってまいりました。

この結果、売上は計上はなく、営業損失は15百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、42,228百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,857百万円増加しました。主な増加は、現金及び預金の増加331百万円、受取手形及び売掛金の増加733百万円及び有形固定資産の増加1,740百万円であります。

負債の残高は31,975百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,881百万円増加しました。主な増加は、短期借入金の増加1,303百万円及び社債の増加830百万円であります。

純資産の残高は10,252百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円減少しました。主な増減は、前期決算に係る配当金146百万円及び四半期純損失95百万円による利益剰余金の減少241百万円及び為替換算調整勘定の増加219百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月15日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,057	8,388
受取手形及び売掛金	10,485	11,218
有価証券	500	500
商品及び製品	1,125	972
仕掛品	787	865
原材料及び貯蔵品	2,372	2,316
その他	779	807
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	24,103	25,064
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,673	6,716
その他(純額)	6,539	8,237
有形固定資産合計	13,212	14,953
無形固定資産		
投資その他の資産	248	293
その他	2,017	2,144
貸倒引当金	△212	△227
投資その他の資産合計	1,805	1,916
固定資産合計	15,267	17,163
資産合計	39,371	42,228
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,634	4,402
短期借入金	7,656	8,959
1年内返済予定の長期借入金	3,058	2,884
未払法人税等	119	49
賞与引当金	341	268
その他	2,918	4,406
流動負債合計	18,728	20,971
固定負債		
社債	1,460	2,110
長期借入金	4,659	4,471
退職給付引当金	1,439	1,470
役員退職慰労引当金	1,292	1,292
その他	1,514	1,660
固定負債合計	10,365	11,004
負債合計	29,094	31,975

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,358	4,358
資本剰余金	4,159	4,159
利益剰余金	3,376	3,134
自己株式	△681	△681
株主資本合計	11,212	10,970
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42	36
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△1,022	△803
その他の包括利益累計額合計	△981	△767
少数株主持分	45	49
純資産合計	10,276	10,252
負債純資産合計	39,371	42,228

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	9,685	9,386
売上原価	8,111	7,957
売上総利益	1,573	1,429
販売費及び一般管理費	1,229	1,276
営業利益	344	152
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	0	0
負ののれん償却額	62	55
為替差益	2	71
その他	40	17
営業外収益合計	109	148
営業外費用		
支払利息	105	85
持分法による投資損失	10	27
その他	52	64
営業外費用合計	168	177
経常利益	284	124
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
その他	0	209
特別損失合計	0	209
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	284	△85
法人税、住民税及び事業税	18	24
法人税等調整額	125	△17
法人税等合計	144	7
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	140	△92
少数株主利益	2	3
四半期純利益又は四半期純損失(△)	137	△95

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	140	△92
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	△5
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	40	201
持分法適用会社に対する持分相当額	8	18
その他の包括利益合計	30	214
四半期包括利益	170	122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	166	118
少数株主に係る四半期包括利益	3	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プリント 配線基板 事業	工業材料 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,976	1,708	9,685	—	9,685
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,976	1,708	9,685	—	9,685
セグメント利益	250	93	343	0	344

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プリント 配線基板 事業	工業材料 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,247	2,139	9,386	—	9,386	—	9,386
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	7,247	2,139	9,386	—	9,386	—	9,386
セグメント利益 又は損失(△)	50	117	167	△15	152	0	152

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、EV事業を含んでおります。平成24年10月1日より、EV事業部を新設し、同事業を開始したことにより、当第1四半期連結累計期間において、「プリント配線基板事業」に含まれていたEV事業を「その他」として表示しております。なお、この変更に伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報にあたる影響はありません。

2. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去0百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

のれん金額の重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。